

令和4年度社会福祉法人むつみ福祉会事業報告書

はじめに

法人や施設の運営・経営の主軸となる、中期計画に基づき事業を推進してきましたが、本年度は、8月に特養、12月にはグループホームで新型コロナの感染症が集団発症し、クラスターとなりました。その対応に苦慮しましたが職員の献身的な介護で、最小限度の被害で収まりました。年間を通して家族の面会を制限し、行事等も中止・縮小で取り組んでまいりました。

第2デイサービスセンターを取得し再度開所しましたが、職員が、それぞれの都合でまともって退職され2月からの休止となってしまいました。

法人や各事業所の運営においては、日々さまざまな問題・課題に対し、各関係者との連携協力を強め、より適正で充実したサービス提供を共通目標として一つ一つ取り組んできましたので、その成果について中期計画(別表1:イメージ図)を基に、報告いたします。

I 地域と法人

地域と法人の関係は、「つながり」を持つため、信頼のある・地域に必要とされる法人になるための地域協力をすすめてまいりました。例年6月に予定しておりました介護教室は、新型コロナ感染症予防のため令和3年度に引き続き中止させていただきました。

1 合同避難訓練

地域防災協定をとおして地域の方々との「つながりを」深めるため、令和4年12月11日(日)第2デイサービスセンターA棟2階で、中原まち協(11名)と老人ホームむつみ園(6名)との合同避難訓練を実施いたしました。

訓練プログラムは、

- (1) 避難訓練・・・各自治会の避難場所の確保及び一人暮らし家庭の安全確認
- (2) 炊き出し訓練・・・非常食(まち協から50食提供いただきました。)の試食
- (3) 車椅子の使い方の訓練

2 地域防災協定

平成28年6月26日に、中原地区自治会と協定書を締結いたしました。その後令和2年9月19日に第2デイサービスセンターむつみ園A棟2階を地域の避難タワーとして開放すべく中原まち協と二つ目の防災協定を締結いたしました。本年も、そうした大震災はありませんでしたが、備えあれば憂いなしといわれるように、有事には地域の皆様に提供できるように考えております。

II 地域と施設

1 地域で豊かな暮らしを支援

地域を、家族の集合体と考え、家族と施設の「つながり」による地域支援をしてまいりました。また、中原地区の民生委員とケアマネージャーとの情報交換会（令和4年10月18日）を実施しました。このように居宅介護支援センターを中心にかかわっていくことで、制度等の理解を深めました。また、本年1月からトレーニングマシン利用者を対象に介護等の勉強会を開催いたしました。これを契機に気楽に相談できるような環境を作っていきたい。

各施設（グループホーム、デイサービス、特別養護老人ホーム、学童保育）では、質の高いサービス提供に取り組んでいることを感じられるような施設づくりを目指してまいりました。しかしながら本年も嬉野中学校の体験学習や、中原小学校2年生の社会見学、各ボランティア団体による慰問も感染症予防のため、見送りとなりました。

2 施設ごとの状況を報告します。

① 「(A) グループホームむつみ、(B) グループホームあゆみ、」

法人施設長 猪子 武

(A) グループホームむつみ

別紙（別表 2）

(B) グループホームあゆみ

別紙（別表 3）

② 「デイサービスセンター」

所長 長岡 裕

(C) デイサービスセンターむつみ園

別紙（別表 4）

③ 「居宅支援センター」

管理者 橋本 吉弘

(D) 居宅介護支援事業所

別紙（別表 5）

④ 「小規模特別養護老人ホームむつみ園」

施設長 広瀬 好文

(E) 小規模特別養護老人ホームむつみ園

別紙（別表 6）

⑤ 学童保育（放課後児童健全育成）

管理者 鈴木 瑠莉

(F) 第五ときわっ子・第五ときわっ子 Jr

別紙（別表 7）

⑥ 認定生活困窮者就労訓練事業

令和4年度の利用者はありませんでした。

⑦ 職員研修報告

○法人内研修（別表 8）

Ⅲ 法人と施設

令和4年度も中期計画に基づき、職員の職場環境の整備や働きやすい環境づくりに努めてまいりました。

1、人員配置計画

職員と利用者（入居者）との信頼関係を進める観点から、昨年度に引き続き、職員を固定化、専門化するとともに将来各施設の中核となる職員を育成することに努めてまいりました。また、各施設の主任、リーダーやそれに準ずるものに対しては、異動により他の施設の実務経験を通して、将来施設の長としての基礎固めができるよう配慮してきました。

2、職員健康管理計画

新型コロナウイルス感染症対策では、職員全員にマスクの着用及び手指消毒等の実施、職員全員が健康維持に十分留意し、仕事に集中できるような体調、精神状態を保つことができるよう配慮し、職員一人一人の感染症防止意識の高揚に努めました。

手洗い、うがい、マスクの着用の徹底並びに施設消毒、面会の中止や会議等の縮小を図り、取り組んでいます。

3、職員健康診断

全職員対象に「松阪健診センター」へ委託し、6月17日～30日・11月5日に健康診断を実施し、衛生推進委員（施設長・看護師）を選任し、職員の健康保持に努めました。

受診結果については、衛生推進委員会を開催（8月12日、1月25日）し、職員個々の健康面に管理推進するよう配慮しました。

なお、再検査の結果が出た職員については、その受診をされるように指導・確認しました。

4、福利厚生

（1）年次有給休暇の消化促進に配慮しました。

（職員には、1日及び半日単位でなく、1時間単位での有給も認めています。）

（2）松阪勤労者サービスセンターの利用を周知してまいりましたが、アンケートの結果、利用者が少ないので、段階的に脱会の方向で取り組みます。

5、 危機管理

(1) 火事・地震・風水害等の防災訓練

- 1 利用者の安全な場所への非難・誘導・負傷者の救護・応急措置等、職員各人に定められた任務を確実に果たし、被害を最小限にとどめるため、年2回の消防訓練を実施（10月26日、3月22日）しました。令和2年度から水防法の改正に伴う訓練（特養）も実施（7月13日）しました。
- 2 消防用設備点検については、専門業者に依頼・実施し（特に問題なし）、消防署に報告しました。
- 3 防災協定に伴う避難所の開設

・令和4年度の嬉野振興局管内での避難所開設状況

月 日	台 風	避難者総数	
		嬉野中学校（内中原地区）	社協（内中原地区）
9月19日 ～20日	台風14号	0（0）	18名（11名）

・当施設への避難者はありませんでした。

(2) 利用者の事故防止

利用者の安全かつ適切で、質の高いケアを提供する体制づくりに取り組んでいますが、下表のアクシデントの報告を受けました。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
GH むつみ	3 (1)	3	1	4	1	1	1	0	3	0	0	3
GH あゆみ	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1	0	0
デイサー ビス	3	3	1	3	1	2	1	1	1	1	0	3
特養	8	3 (3)	4 (4)	7	5	6	7 (2)	6 (1)	7 (2)	9 (1)	6 (3)	8 (2)

下段括弧書きは、インシデント

アクシデント 119件、インシデント 18件、計 137件

※1件1件カンファレンスを持ち、今後の対応策を講じてきました。

(3) 交通安全対策

万一の事故に備え、ドライブレコーダーを法人車全車15台（軽トラを除く）に設置していますが、本年も、ドライブレコーダーの必要とする事故はなしでした。

令和4年度中に、送迎中に石垣にこすった等軽微な事故が2件ありました。いずれも塗装が剥げた程度でした。（その都度防錆対応をしています。）

IV 健全でタフな財政基盤の構築

- 中期計画では、①財源の確保、②戦略的投資ができる財務体質、③職員が財務に関心を持つ、の3点を掲げており、その主旨に沿って取り組んできました。
- 令和4年度においても、デイサービス事業の積極的運営を目指し、利用者の確保に向けた取組等を行ってきましたが、新型コロナウイルス感染症により利用者の新規獲得が難しくなりましたが、現在は、少しずつ回復傾向にあります。
- 資金計画について
令和3年度において、借入金の返済計画を抜本的に見直し、今後10年間の事業運営に影響を与えないような返済可能額を安定し改善取組みをした。

むすび

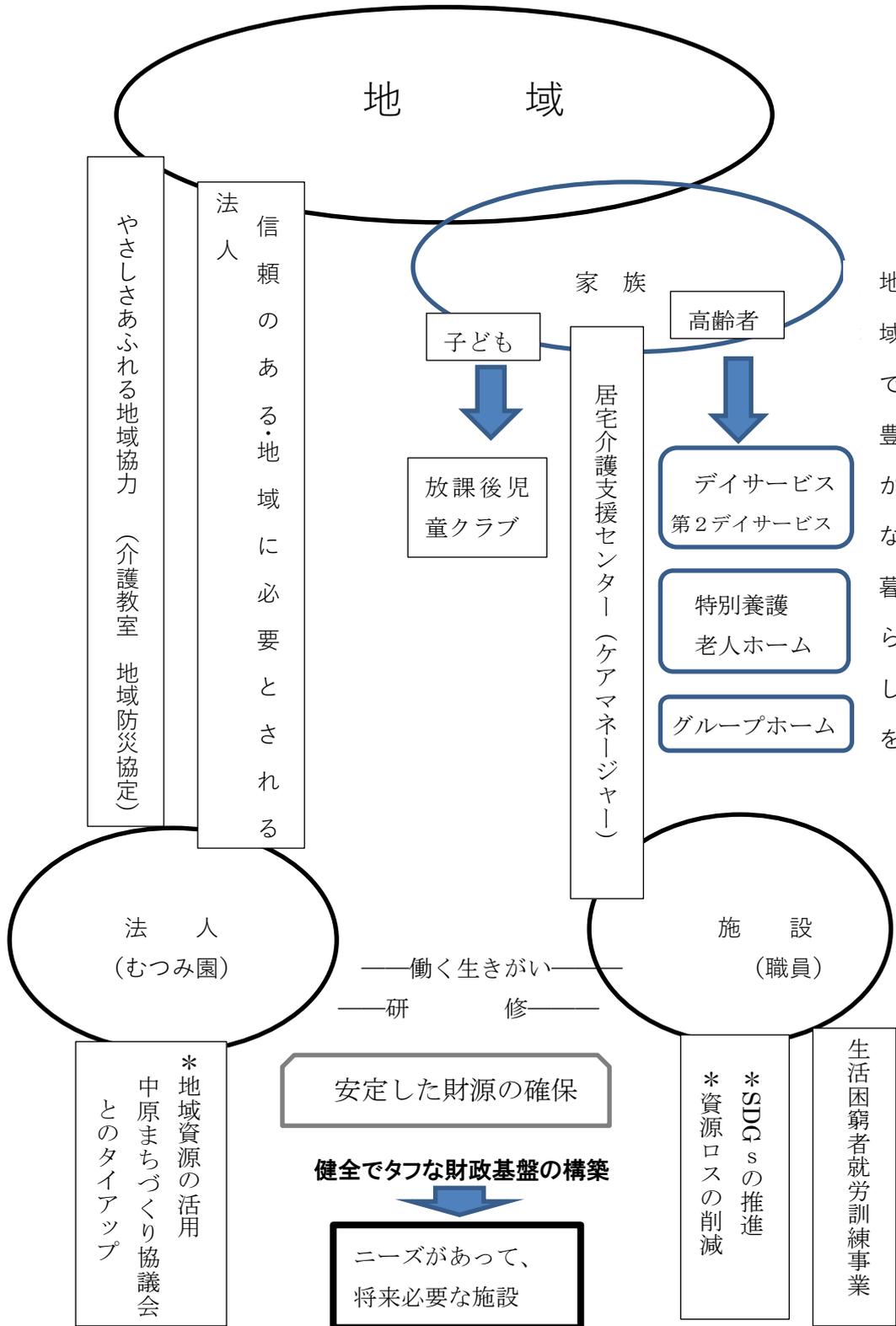
本年度は、新型コロナウイルス感染防止対策を最優先しながら、地域のつながり、かかわりを大事に考え取組んでまいりました。

- (1) 安定した経営をするため、令和4年度も、デイサービス事業の充実、職員の研修をはじめ、地域の信頼を深めるため、平成27年から動く広告塔としての送迎車について、中原幼稚園に協力をお願いし、12月14日園児(12名)が来園してプリントした自分の絵を車両に貼り付けてくれました。
- (2) 理事長による職員面談を9月に実施し、職員の意欲を聞き取り、反映させるよう努めました。また、改善交付金のアップも行いました。

今後も利用者や、地域の方の目線で考え、進めていきたいと思っております。

地域とむつみ園の関係イメージ図

スローガン 「暮らしやすい嬉野地域に貢献する取り組みをすすめる。」



別表 2

令和4年度 事業報告書

所属名

GHむつみ園

事業報告					
1、重点目標の 取組結果	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスに対する感染予防対策を実施してきましたが、12月に入所者、職員共に陽性者が発生しました。家族には面会の自粛などご協力を頂いております。今後も徹底した対策を行っていくようにいたします。 ・家族様や地域の皆さまとの交流も思うようにできませんでしたが、ユニット内で行う行事やイベントにおいて、入所者に楽しんで頂けるように努めました。 ・外部研修については中止が相次ぎ、計画通りに参加できませんでした。法人内研修ではできるだけ希望を取り入れて計画していきます。 				
	2、行事結果	期日	行事名	行事内容・効果	備考
	4	1	花見	中庭における桜の鑑賞	
	5	4	端午の節句	柏餅 しょうぶ湯を楽しむ	
	6	13	紫陽花鑑賞	紫陽花の鑑賞と和菓子	
	7	6	七夕	七夕飾り	
	8	16	夏祭り	かき氷、金魚すくいゲーム	
	9	26	月見	月見饅頭を頂く	
	10	12	運動会	綱引き、風船バレー	
	11	17	収穫祭	干し柿作り	
	12	24	クリスマス会	ケーキ作り	
	1	1	正月行事	カルタ、獅子舞	
	2	9	節分行事	豆まき	
	3	15	ひな祭り	ひな祭り女子会開催	

介護度別利用者数(令和5年3月31日現在)

介護度	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	その他	計
利用者数				5	1	1	2		9

法人外研修結果

月	日	研修内容	参加人数
8	2	認知症基礎研修	1
10	7	災害時要配慮者支援	1
10	12	感染対策・口腔ケア	1
11	9	介護技術	1

注 書ききれない場合は、別紙へお願いします。

令和4年度中利用者実績

月別実績調べ	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
R5年度見込数	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	108
R4年度実績数	9	8	9	9	9	8	9	9	9	9	9	9	106

別表 3

令和4年度 事業報告書

所属名

G・Hあゆみ

事業報告	取組結果内容			
1、重点目標の取組結果	<p>・この1年間コロナの影響で地域の方との交流は困難ではありましたが、職員・入居者が誰一人として発症することがなかった。現在では面会も出来る様になり家族も安心されています。</p> <p>・良質なサービスを目指しカンファレンス等で適切な支援が出来る様努力し継続していきます。</p> <p>・外部の研修については、オンライン研修を含め、出来る限り参加をしました。</p> <p>・新しい人材の確保は難しかったが、職員高齢化の中で力を合わせ安心・安全の介護に努める事が出来ました。</p>			
2、行事結果		行事名	行事内容・効果	備考
	4	3 お花見・誕生会	桜の下で記念撮影・誕生日を皆で祝う	
	5	7 母の日を祝う	手作りのカーネーションをプレゼント・ケーキセット	全員女性の為
	6	9 紫陽花鑑賞	紫陽花の生け花や壁紙作り・誕生日を祝う	
	7	7 七夕まつり	笹飾りを作ったり短冊に願い事を書いて頂く	
	8	2 夏祭り	かき氷・ベビーカステラで夏祭りの雰囲気味わう	
	9	20 敬老会	おやつレクに参加して頂き、月に見立てたホットケーキを作る	
	10	8 運動会	綱引き・玉入れ・パン食い競争で身体を動かす	
	11	11 文化祭・誕生会	野菜で作った花のスタンプや折り紙でフルーツを作る。習字等	家族に作品を送る
	12	15 クリスマス会	サンタクロースからお一人ずつプレゼントを渡す	その他、手作りケーキ
	1	1 新年会	職員による『どじょうすくい』を披露し大変喜ばれる	
	2	2 節分・誕生会	豆まきをしたり恵方巻を召し上がって頂く	誕生会(プレゼント)
	3	3 雛祭り・誕生会	お内裏様・お雛様の姿で記念撮影・誕生会に参加	

介護度別利用者数(令和5年3月31日現在)

介護度	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	その他	計
利用者数			1名	2名	2名	2名	2名		9名

法人外研修結果

月日	研修内容	参加人数
8 2	三重県認知症介護基礎研修 (桑原参加)	1名
10 26	第23回日本認知症グループホーム全国大会 in三重 オンライン参加	2名
10 27	" (石川・佐々木参加)	"
11 9	吉田福祉基金『介護技術研修』(森本 純)	1名
3 15	吉田福祉基金『救急救命・安全な食事・認知症ケア』(佐々木参加)	1名

注 書ききれない場合は、別紙へお願いします。

令和4年度中利用者実績

月別実績調べ	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
R5年度見込数	270	279	270	279	279	270	279	270	279	279	252	279	3285
R4年度実績数	236	266	270	279	279	270	279	270	265	248	249	279	3190

別表 4

令和4年度 事業報告書

所属名

デイサービスセンターむつみ園

事業報告	取組結果内容			
1、重点目標の取組結果	<p>利用者から【むつみ園に来てよかった】と言っていただけの施設を目指して日々の活動に取り組みました。</p> <p>①施設を身近に感じていただく取組として、利用者や家族と連携を図るための相談しやすい環境を整え、意見や要望に迅速に応じられる体制を作りました。</p> <p>②職員の質とサービス向上を図るために、施設として何を求められているかを知り、各自の研鑽・各種研修への参加により個人のスキルアップに取り組みました。</p> <p>③新型コロナウイルス蔓延によりボランティアの受け入れや食な体験は難しい状況が継続していましたが、工夫しながら地域に根ざしたデイサービスを目指し、日々の業務に取り組みました。</p>			
2、行事結果	期日	行事名	行事内容・効果	備考
	4/2	お花見	ドライブしながら、満開の桜を楽しんでいただく	
	5/6	5月の節句	鯉のぼりの作成。季節感を味わっていただく	4月後半より作成
	6/17	紫陽花の壁飾り	紫陽花壁飾りの作成。季節感を味わっていただく	6月初旬より作成
	7/7	七夕	七夕飾り作成。レク実施。季節感を味わっていただく	
	8/-	風鈴作り	風鈴作成。レク実施。季節感を味わっていただく	レク時間に作成
	9/19	敬老会	職員手作りの作品をプレゼント	
	10/21	秋の大運動会	身体を動かし、心身のリフレッシュをしていただく	21日・22日に実施
	11/21	秋祭り	複数の景品付きのゲームを楽しんでいただく	21日・23日に実施
	12/24	クリスマス会	サンタからのクリスマスプレゼント	
	12/30	年末紅白歌合戦	コロナ感染拡大により中止	
	1/4	年始イベント	コロナ感染拡大により中止	
	2/3	節分	職員扮する鬼に豆まき等のレクを実施。ストレス発散	3日・4日に実施
	3/2	ひな祭り	ひな人形作成。ひな祭りレクにて季節感を味わっていただく	2日・3日に実施

介護度別利用者数(令和5年3月31日現在)

介護度	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	その他	計
利用者数	5	26	175	187	192	26	75	3	689

法人外研修結果

月	日	研修内容	参加人数
7	7	第三回介護施設職員研修会 老人福祉レク研修	1
10	27	三重県介護支援専門員協会松阪支部 第4回研修会	1
11	15	VR認知症 -認知症を体験する-	2

注 書ききれない場合は、別紙へお願いします。

令和4年度中利用者実績

月別実績調べ	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
R5年度見込数	700	756	728	728	756	728	728	728	728	672	700	728	8680
R4年度実績数	621	658	678	662	653	614	630	657	622	531	587	639	7552

別表 5

令和4年度 事業報告書		所属名	居宅	
事業報告	取組結果内容			
1、重点目標の取組結果	①市内各地域包括支援センターへの営業活動を行い安定した新規利用者獲得を図る。 ②民生委員、自治会長等へ営業及び連携を重視し、事業所との信頼関係の構築により、地域ぐるみでの利用者支援体制を作っていく。 ③介護支援専門員の増員により(募集広告の他、知人友人等を通じて半年以内に介護支援専門員確保を図ります。) ①…地域包括への訪問、事例検討や研修へ参加。第二包括からは安定した新規利用者獲得が出来ているが、第四包括からの紹介はほとんどない状況です。区域的な問題もありますが、今後営業活動に力を入れていく予定です。 ②…地域民生委員との交流会、A棟での相談会を定期実施。自治会長や民生委員にサービス担当者会議出席して頂いています。 ③: 介護支援専門員1名増員。知人を通じてむつみ園居宅で働く事に興味があるという方もいます。			
2、行事結果	期日	行事名	行事内容・効果	備考
	4			
	5			
	6 18	自治会訪問	中原公民館での自治会長へ挨拶へ伺う	
	7			
	8 5	合同事例検討会	やまゆりの里にて、やまゆりの里居宅、西井医院居宅と検討会実施	
	9			
	10 18	地域民生委員交流会	むつみ園居宅にて地域民生委員さんと交流会	
	11			
	12			
	1 10	むつみ介護相談所	A棟にて相談会(勉強会)実施	
	2 14	むつみ介護相談所	A棟にて相談会(勉強会)実施	
	3			
	※第二地域包括支援センター事例検討会(不定期開催)は11月以外全て出席。			

介護度別利用者数(令和5年3月31日現在)

介護度	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	その他	計
利用者数	3	8	27	18	7	10	3	2	78

法人外研修結果

月日	研修内容	参加人数
4 26	松阪市介護サービス事業者等連絡協議会: 摂食嚥下障害基礎知識等について	1名
7 11	松阪支部研修: 自立支援に向けた取り組み	1名
8 15	松阪支部研修: 「ACP」アドバンス・ケア・プランニング、人生会議	1名
9 3	松阪市認知症フォーラム	1名
11 10	ひきこもり支援研修会(松阪市健康福祉部主催)	1名
11 21	松阪支部研修: 認知症について	1名
12 19	松阪支部研修: 「今更聞けない社会資源について」	1名

注 書ききれない場合は、別紙へお願いします。

令和4年度中利用者実績

月別実績調べ	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
R5年度見込数	78	80	82	87	89	91	96	99	102	105	108	112	1095
R4年度実績数	61	60	61	59	63	68	69	76	73	73	74	78	815

別表 6

令和4年度 事業報告書

所属名

特養 むつみ園

事業報告	取組結果内容			
1、重点目標の取組結果	<p>・令和4年度は、コロナ禍のなか感染対策を強化していましたが、8月にコロナウイルス感染拡大の波に飲み込まれクラスターを発症してしまいました。幸いにも重篤者なく一月程で治まりましたが、入居者、家族に大変なご迷惑をおかけしました。</p> <p>・職員間の情報共有及び介護技術の質の向上を今以上に進める必要性があります。</p>			
2、行事結果	期日	行事名	行事内容・効果	備考
	4/1	お花見会	手作り桜でお花見	
	5/4	端午の節句	手づくりの鯉のぼり、甲冑前で記念写真・菖蒲湯	
	6/16	あじさい祭り	手作りのあじさいを鑑賞、ちぎり絵であじさい作	
	7/7	七夕祭り	短冊に願いを書き、笹に飾る	
	8/	流しそうめん	コロナウイルス感染拡大により中止	
	9/27	敬老会	プレゼントを渡し、長寿を祝う	
	10/18	ハロウィン	職員が変装し各ユニットに回る	
	11/19	収穫祭	秋の手作りおやつを作成する	
	12/16	クリスマス会	プレゼントを渡し、ケーキを召し上がる	
	1/1	新年会	おせち料理、獅子舞	
	2/3	節分	職員が鬼にの衣装し豆まき	
	3/10	ひな祭り	お雛様を飾り 記念写真	

介護度別利用者数(令和5年3月31日現在)

介護度	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	その他	計
利用者数					2	11	13		26

法人外研修結果

月	日	研修内容	参加人数
7	22	介護報酬請求の内容、制度改正内容及び高齢者虐待についての講習	1
10	7	災害時 要配慮者支援	2
10	12	認知症のある摂食嚥下障害者への食事介助	1

注 書ききれない場合は、別紙へお願いします。

令和4年度中利用者実績

月別実績調べ	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
R5年度見込数	870	899	870	899	899	870	899	870	899	899	812	899	10585
R4年度実績数	823	797	809	870	875	843	883	861	849	853	755	800	10018

別表 7

令和4年度 事業報告書

所属名

第五ときわっ子・第五ときわっ子Jr

事業報告	取組結果内容			
1 実施場所	松阪市久保町276 第五小学校敷地内			
2 根拠法令	児童福祉法第6条の3第2項の放課後児童健全育成			
3 目的	児童の安全と健康に留意し、楽しい集団生活を通じて個性を尊重しつつ豊かな人間性を育てる。			
4 主な行事	期日	行事名	行事内容・効果	備考
	4 1, 8	保護者説明会		
	5 13	運営委員会		
	6	役員会	避難訓練(29日)	
	7	役員会		
	8		夏祭り	
	9		秋祭り	
	10		ハロウィン	
	11 4	運営委員会	役員会、不審者対応訓練(30日)	
	12 9	運営委員会		
	1			
	2 10	運営委員会	役員会 節分、文化祭	
	3 10	運営委員会	ひな祭り、お別れ会、防災訓練(20日)	

学年別登録者数(令和5年3月31日現在)

学年	第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年		その他	計
登録者数	34	19	17	9	1	0			80

職員研修結果

月	日	研修内容	参加人数
9	13	児童厚生員等研修会(ゲーム・運動遊び)	3
10	2	放課後児童支援員認定資格研修(前期)	2
10	13	児童厚生員等研修会(児童の発達理論)	2
10	9	放課後児童支援員認定資格研修(前期)	2
10	16	放課後児童支援員認定資格研修(前期)	2
10	25	児童厚生員等研修会(健全育成論)	2
10	30	放課後児童支援員認定資格研修(前期)	2
11	10	児童厚生員等研修会(表現活動)	2
11	22	児童厚生員等研修会(児童館論Ⅱ)	2
1	11	児童厚生員等研修会(地域福祉活動)	2
1	15	放課後児童支援員認定資格研修(後期)	1
1	19	児童厚生員等研修会(安全指導・安全管理))	3
1	22	放課後児童支援員認定資格研修(後期)	1
1	29	放課後児童支援員認定資格研修(後期)	1
2	12	放課後児童支援員認定資格研修(後期)	1

資料 8

○ 法人内研修参加者数

令和4年度

月	日	研 修 内 容	むつみ	あゆみ	デイ	特養	居宅	本部	合計
4	8	介護技術の向上	1	2	2	5	1		11
5	13	安全運転研修	1	2	2	5	1		11
6	10	食中毒研修	1	1	3	6			11
7	8	防災研修 (DVD研修)							0
8	12	高齢者虐待・身体拘束について (DVD研修)							0
9	9	事故対策 (DVD研修)							0
10	14	コロナウイルス感染対策 (DVD研修)							0
11	11	リスクマネジメント (DVD研修)							0
12									中止
R5年 1月									中止
2									中止
3	10	安全な食事介助ポジショニング	1	1	2	6	1		11
計			4	6	9	22	3	0	44